

ダイレクトディジタイザー DD-341

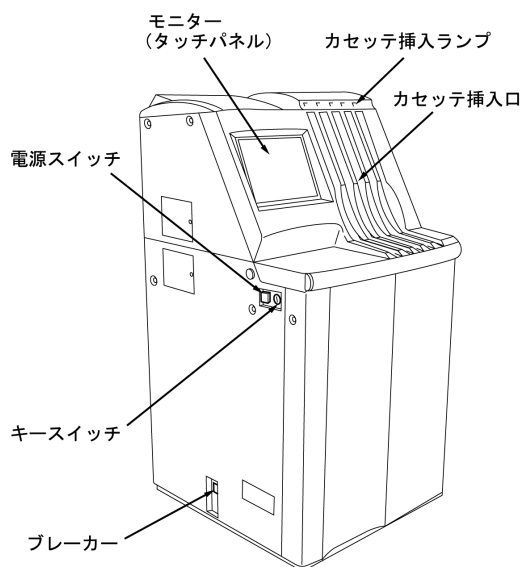
【形状、構造等】

1. コンピューテッドラジオグラフ ダイレクトディジタイザー DD-341 (以下 REGIUS MODEL 150 という) は、以下のユニットにより構成される。

- (1) 読取装置本体 1 台
- (2) 電源ケーブル 1 本
- (3) 外部機器接続用ケーブル 1 本
- 付属品：磁気カードリーダー 1 台

詳細は取扱説明書を参照してください。

2. 各部の名称



3. 電気定格

- 定格電圧 : 単相 AC 100V
- 周波数 : 50 又は 60 Hz
- 電源入力 : 1.3 KW

4. 本体寸法及び重量

- 外形寸法 (mm) : W740 × D818 × H1473
- 重量 : 約 300kg

【性能、使用目的、効能又は効果】

1. 仕様

- 形態 : カセット装填方式
- サイクルタイム : 60 秒以下
(半切 175 μm 読取り時)
- 使用可能カセット : 6 種類
- 最大読取画素数 : 4020 × 4892 画素
- 読取画素サイズ : 2 種類 (175/87.5 μm)

2. 使用目的

REGIUS MODEL 150 は病院等の放射線科で使用し、レジウスカセット (以下 R カセットという) で撮影された X 線画像データをデジタル信号 (画像データ) に変換した後、外部装置 (プリンター装置、ファイリング装置など) に画像データ転送することを目的としたものである。

【操作方法又は使用方法等】

1. 使用環境条件

- 温度 : 15 ~ 30
- 湿度 : 35 ~ 80 %RH (結露なきこと)
- 電源電圧 : 単相 AC 100V ± 10%

2. 操作方法手順

(1) 使用前

ブレーカースイッチを入れ電源を投入する。
キースイッチにキーを差し込み、右に回します。
電源スイッチを ON にします。

(2) 使用中

X 線撮影が終了した R カセットを縦置きにして、カセット挿入部 (カセットスタック部) の挿入みぞに沿って R カセットを押し込み、所定の位置にセットする。
操作画面上で R カセットに対応する患者情報を入力、または表示されている患者情報を確認し、確認ボタンを押す。
カセット装填順に読み取りが行われ、読み取られた画像はモニター上に逐次表示される。
読み取られた画像が正常であることを確認する。

(3) 使用后

操作画面の終了ボタンを選択する。
電源スイッチを OFF にする。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【作動及び動作原理】

レジウスプレート (以下 RP という) を内蔵した R カセットを用いて X 線撮影を行うと、被写体を透過した X 線画像データは R カセット内部の RP に蓄積される。この R カセットを REGIUS MODEL 150 のカセット挿入口から装填する。

装填された R カセットは、プレート搬送部のクリンチ部により内蔵された RP が R カセットから引き出され、読取部に搬送される。

読取部に搬送された RP はその面上を移動ユニットによりレーザー光で二次元的に走査される。RP にレーザー光が作用すると X 線量に応じた輝尽光が RP より発光し、この輝尽光が光学ユニットの集光部によって集光され、PMT (光電子倍增管) 部によって電気信号に変換

取扱説明書を必ずご参照ください。

される。

この電気信号は、さらにAD変換部によって時系列的なデジタル信号(画像データ)に変換される。

読み取り終了後、RPは再びプレート搬送部に引き渡され、クリンチ部によりRカセットに収納される。

カセットへの収納時、RPに消去ランプを照射することにより、RP内に残存する残像が消去される。この一連の動作[撮影 読み取り 消去]によりRPを反復して利用することが可能となる。

デジタル信号に変換された画像情報はモニターに表示される。この画像を操作者が確認した後、外部装置(プリンター装置、ファイリング装置など)に画像転送する。

REGIUS MODEL 150にはRカセットを最大5枚まで装填することが可能である。

【使用上の注意】

1. REGIUS MODEL 150を使用の際は、設置環境(温度、湿度、電源定格)を守ること。
2. REGIUS MODEL 150のアースが確実に接続されていることを確認すること。
3. 全てのコード類の接続が確実に、正確に行われていることを確認すること。
4. REGIUS MODEL 150を使用する前に必ず始業点検を行い、機器が正常に作動することを確認すること。
5. REGIUS MODEL 150に水がかからない場所で使用すること。
6. REGIUS MODEL 150のカバーを開けた状態で使用しないこと。
7. REGIUS MODEL 150の傍で携帯電話など電磁波を発生する機器の使用は、装置に障害をおよぼす恐れがあるので使用しないこと。
8. REGIUS MODEL 150は防爆型ではないので、装置の近くで可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。
9. REGIUS MODEL 150に不具合が発生した場合は、電源を切り「故障中」等の適切な表示を行い最寄りの弊社サービス窓口へ連絡すること。
10. REGIUS MODEL 150を廃棄する場合は、産業廃棄物となる。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を依頼すること。

詳細は取扱説明書を参照してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法

水のかからない場所に保管してください。

気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管してください。

傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意してください。

化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。

2. 使用耐用年数(自主基準)

指定された保守点検を実施した場合に限り6年間です。

【保守点検に係る事項】

1. REGIUS MODEL 150の使用・保守の管理責任は使用者側にあります。
2. 使用者による日常及び定期点検を必ず行ってください。

保守点検については取扱説明書を参照してください。

【製造業者又は輸入販売業者の名称および住所等】

製造業者名：コニカミノルタテクノプロダクト株式会社

住 所：〒350-1328
埼玉県狭山市広瀬台2-2-1

電話番号：042-954-8869

販売会社名：コニカミノルタエムジー株式会社

住 所：〒163-0512
東京都新宿区西新宿1-26-2

電話番号：03-3349-5175(代)

取扱説明書を必ずご参照ください。